

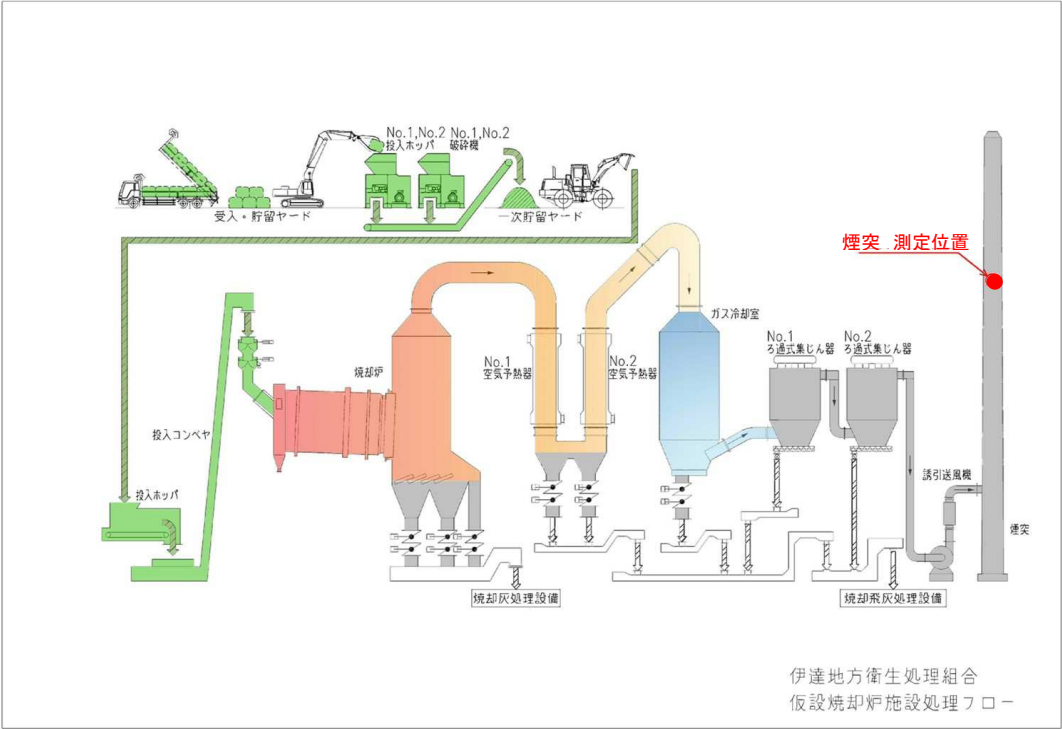
伊達地方衛生処理組合

大気質
仮設焼却炉 煙突出口排ガスの測定値

測定項目	測定結果										基準値
	試料採取日										
	平成30年 11月7日、8日	平成30年 5月14日、15日	平成29年 11月1日、2日	平成29年 5月1日、2日	平成28年 11月10日、11日	平成28年 5月19日、20日	平成27年 11月9日、10日	平成27年 5月12日、13日			
ばいじん	<0.001g/m³N	<0.001g/m³N	<0.001g/m³N	<0.001g/m³N	<0.001g/m³N	<0.001g/m³N	<0.002g/m³N	<0.001g/m³N			0.01g/m³N以下 (実測値)
水銀	—	—	<0.003mg/m³N	<0.003mg/m³N	<0.003mg/m³N	<0.003mg/m³N	0.0005 mg/m³N	0.0004 mg/m³N			0.1mg/m³N以下 (実測値)
カドミウム	<0.001mg/m³N	<0.001mg/m³N	<0.001mg/m³N	<0.001mg/m³N	<0.001mg/m³N	<0.001mg/m³N	<0.0001mg/m³N	<0.0008mg/m³N			0.1mg/m³N以下 (実測値)
ヒ素	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.0001mg/m³N	<0.0002mg/m³N			1mg/m³N以下 (実測値)
鉛	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.0012mg/m³N	<0.002mg/m³N			0.1mg/m³N以下 (実測値)
シアン化水素	<0.5mg/m³N	<0.5mg/m³N	<0.5mg/m³N	<0.5mg/m³N	<0.5mg/m³N	<0.5mg/m³N	<0.2mg/m³N	<0.2mg/m³N			1mg/m³N以下 (実測値)
塩化水素	4.7 ppm	1.9 ppm	87.0 ppm	16.0 ppm	15.0 ppm	2.1 ppm	6.8 ppm	4.4 ppm			150ppm以下 (乾きガス、O₂12%換算)
硫黄酸化物	21.0 ppm	30.0 ppm	30.0 ppm	4.3 ppm	21 ppm	4 ppm	16 ppm	22 ppm			100ppm以下 (乾きガス、O₂12%換算)
窒素酸化物	150 ppm	140 ppm	150 ppm	100 ppm	120 ppm	71 ppm	110 ppm	110 ppm			200ppm以下 (乾きガス、O₂12%換算)
ふっ素	7mg/m³N	<1mg/m³N	<1mg/m³N	<1mg/m³N	<1mg/m³N	<1mg/m³N	<0.9mg/m³N	<0.9mg/m³N			10mg/m³N以下 (実測値)
クロム	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.014mg/m³N	<0.003mg/m³N			0.1mg/m³N以下 (実測値)
銅	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.0015mg/m³N	<0.0008mg/m³N			10mg/m³N以下 (実測値)
亜鉛	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	0.02mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	<0.01mg/m³N	0.013 mg/m³N	0.011 mg/m³N			10mg/m³N以下 (実測値)
一酸化炭素	<2ppm	<10ppm	<10ppm	<2ppm	<2ppm	<2ppm	<2ppm	<2ppm			100ppm以下 (実測値)
ダイオキシン類	0.000054 ng-TEQ/m³N	0.000013 ng-TEQ/m³N	0.000020 ng-TEQ/m³N	0.000058 ng-TEQ/m³N	0.000051 ng-TEQ/m³N	0.000000 ng-TEQ/m³N	0.000000051 ng-TEQ/m³N	0.000042 ng-TEQ/m³N			0.1ng-TEQ/m³N以下 (乾きガス、O₂12%換算)

※最新データを左寄せとする。
※分析機関による測定結果を記載。
※不等号付きの数値は定量下限値未満を表します。
※計量の方法はJIS規格(日本工業規格)による。
※各項目の基準値は下記による。
水銀、カドミウム、ヒ素、鉛、シアン化水素、ふっ素、クロム、銅、亜鉛：福島県生活環境保全に関する条例
ばいじん、塩化水素、窒素酸化物、硫黄酸化物：自主規制値
一酸化炭素：廃棄物の処理及び清掃に関する法律
ダイオキシン類：ダイオキシン類対策特別措置法

排ガス測定位置



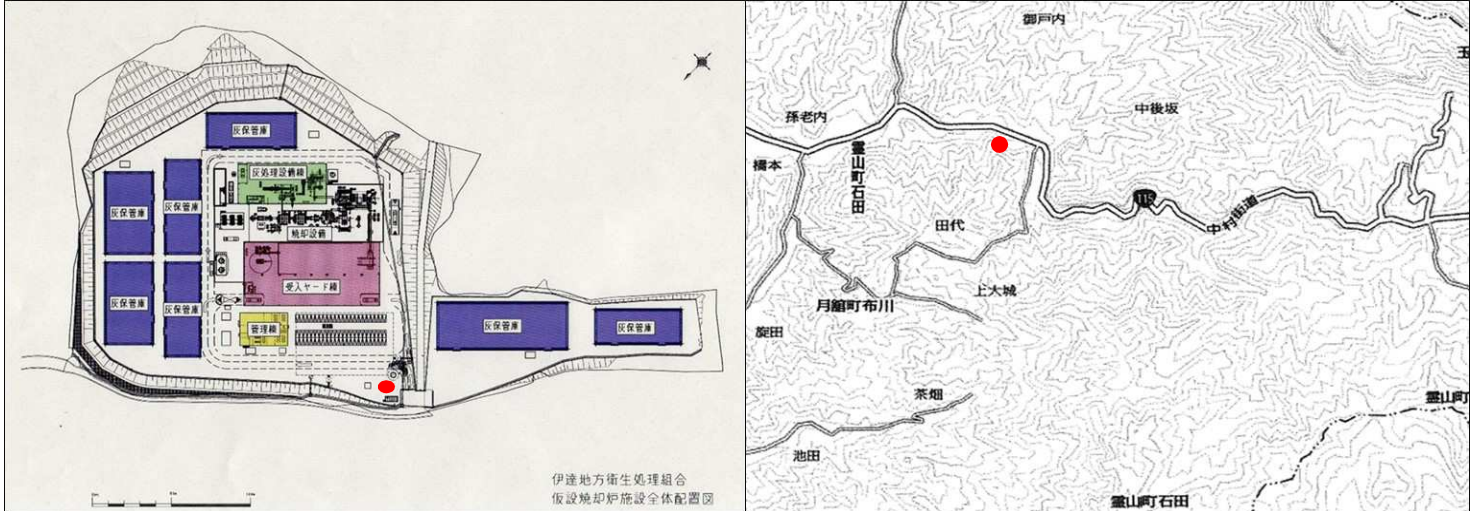
伊達地方衛生処理組合

大気質
仮設焼却炉 周辺の大気質の測定値

測定項目		測定地点	測定結果					基準値
			試料採取日					
			平成30年 1月31日～2月6日	平成29年 2月1日～2月7日	平成28年 1月28日～2月3日	平成27年 2月4日～11日		
放射性物質	セシウム-134	仮設焼却炉消火 栓ポンプ室脇	不検出 ($<0.026\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.023\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.024\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.026\text{Bq/m}^3$)	3ヶ月間の平均濃度について、セシウム134とセシウム137の各濃度限度に対する割合の和が1を超えないこと。 (セシウム134濃度/20) + (セシウム137濃度/30) ≤ 1	
	セシウム-137		不検出 ($<0.017\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.020\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.020\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.021\text{Bq/m}^3$)		
	濃度限度に対する割合		0.0019	0.0019	0.0019	0.0020		
	セシウム-134	霊山支団第二分団 第三部消防屯所脇	不検出 ($<0.023\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.027\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.021\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.021\text{Bq/m}^3$)		
	セシウム-137		不検出 ($<0.020\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.017\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.020\text{Bq/m}^3$)	不検出 ($<0.020\text{Bq/m}^3$)		
	濃度限度に対する割合		0.0018	0.0019	0.0018	0.0018		
浮遊粒子状物質	1日平均値の最大値	仮設焼却炉消火 栓ポンプ室脇	0.011 mg/m^3	0.007 mg/m^3	0.018 mg/m^3	0.012 mg/m^3	1時間値の1日平均値が 0.10mgm^3 以下であり、かつ、1時間値が 0.20mg/m^3 以下であること。	
	1時間平均の最大値		0.019 mg/m^3	0.011 mg/m^3	0.033 mg/m^3	0.033 mg/m^3		
	1日平均値の最大値	霊山支団第二分団 第三部消防屯所脇	0.011 mg/m^3	0.009 mg/m^3	0.013 mg/m^3	0.010 mg/m^3		
	1時間平均の最大値		0.020 mg/m^3	0.028 mg/m^3	0.031 mg/m^3	0.028 mg/m^3		
二酸化窒素	1日平均値の最大値	仮設焼却炉消火 栓ポンプ室脇	0.010 ppm	0.015 ppm	0.020 ppm	0.009 ppm	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	
		霊山支団第二分団 第三部消防屯所脇	0.009 ppm	0.007 ppm	0.008 ppm	0.013 ppm		
塩化水素	最大値	仮設焼却炉消火 栓ポンプ室脇	0.006 ppm	0.002 ppm	0.001 ppm	0.005 ppm	0.02ppm以下であること。	
		霊山支団第二分団 第三部消防屯所脇	0.007 ppm	0.003 ppm	0.002 ppm	0.003 ppm		
ダイオキシン類		仮設焼却炉消火 栓ポンプ室脇	0.0060 pg-TEQ/m^3	0.0026 pg-TEQ/m^3	0.0042 pg-TEQ/m^3	0.0045 pg-TEQ/m^3	1年平均値が 0.6pg-TEQ/m^3 以下であること。	
		霊山支団第二分団	0.0056 pg-TEQ/m^3	0.0039 pg-TEQ/m^3	0.0047 pg-TEQ/m^3	0.0044 pg-TEQ/m^3		
		第三部消防屯所脇	pg-TEQ/m^3	pg-TEQ/m^3	pg-TEQ/m^3	pg-TEQ/m^3		

※最新データを左寄せとする。
※分析機関による測定結果を記載。
※「不検出」とは、検出下限濃度未滿を表し、()内の不等号付きの数値は「検出下限値」です。また、「検出下限値」とは、測定において検出できる最小値のことをいい、測定条件などにより検体ごとに検出下限値は変動します。
※測定方法
放射性物質は放射能濃度測定方法ガイドライン
浮遊粒子状物質・二酸化炭素・塩化水素はJIS規格(日本工業規格)
ダイオキシン類はダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル
※各項目の基準値は下記による。
放射性物質：放射性物質汚染対処特別措置法
浮遊粒子状物質、二酸化窒素、ダイオキシン類：環境基本法等に基づく環境基準
塩化水素：環境省大気保全局通達

大気質測定地点



● 仮設焼却施設消火栓ポンプ室脇 ● 霊山支団第二分団第三部消防屯所脇